

十勝バスの礎を築いた足跡

初代社長 野村 文吉



経歴

- 明治10年(1877年) 1月7日 滋賀県で出生
- 明治30年(1897年) 20歳で渡航、函館で呉服卸商を営む
- 明治36年(1903年) 帯広町大通南6丁目で呉服卸商を営む
- 大正4年(1915年) 第一期帯広町議会議員当選
- 昭和3年(1928年) 十勝自動車合資会社の経営に携わる
- 昭和5年(1930年) 十勝自動車合資会社 代表社員に就任
- 昭和19年(1944年) 十勝管内バス企業を合併した帶広乗合自動車株式会社取締役社長就任
- 昭和27年(1952年) 帯広乗合自動車株式会社を分割後、代表取締役社長就任
- 昭和30年(1955年) 十勝バス株式会社に社名変更し、継続して代表取締役社長に就任
- 昭和33年(1958年) 終生社長として活躍したが9月24日 享年81歳にて永眠

二代目社長 野村勝次郎



経歴

- 明治39年(1906年) 5月13日 上磯郡上磯町で出生
- 昭和4年(1929年) 十勝自動車合資会社に役員として入社
- 昭和19年(1944年) 帯広乗合自動車株式会社専務取締役就任
- 昭和20年(1945年) 帯広乗合自動車株式会社専務取締役就任
- 昭和27年(1952年) 帯広乗合分割、十勝バス株式会社専務取締役就任
- 昭和33年(1958年) 十勝バス株式会社代表取締役社長就任
- 昭和53年(1978年) 熱五等双光旭日章受章
- 昭和59年(1984年) 十勝バス株式会社最高顧問に就任
- 平成9年(1997年) 3月19日 享年90歳にて永眠

三代目社長 野村 文彦



経歴

- 昭和12年(1937年) 1月20日 帯広市で出生
- 昭和35年(1960年) 4月 十勝バス株式会社入社
- 昭和39年(1964年) 5月 取締役就任
- 昭和48年(1973年) 5月 常務取締役就任
- 昭和53年(1978年) 5月 専務取締役就任
- 昭和59年(1984年) 6月 代表取締役社長就任
- 平成3年(1991年) 4月 テーピーオイル株式会社設立、代表取締役社長就任
- 平成6年(1994年) 5月 代表取締役社長辞任、取締役会長就任
- 平成8年(1996年) 5月 代表取締役社長復帰就任
- 平成15年(2003年) 5月 代表取締役社長辞任、取締役会長再就任
- 平成18年(2006年) 3月5日 享年69歳にて永眠

「十勝バス社長三代記」編纂事業

創立90周年を記念して、現在「十勝バス社長三代記」を編纂しています。そのあらすじは、十勝の交通網発達に貢献し、十勝バスの黎明期を支えた野村文吉初代社長、戦後の混乱期を乗り切りますます大きくなる十勝バスの発展期と共に歩んだ野村勝次郎二代目社長、変化してゆく時代の波に抵抗し奮闘、十勝バスの行く末を次世代に託した野村文彦三代目社長の軌跡を辿る歴代三社長の記録書です。

編纂業務に携わっていただいた榎波幹雄元監査役、鈴木界監査役両氏には心から感謝し、お礼申しあげます。

※十勝バス社長三代記の詳細は100周年記念誌にて紹介いたします。

1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年
社史									
・3月 運賃改定3.8%アップ ・5月 野村文彦氏、代表取締役社長に復帰就任	・3月 野村勝次郎最高顧問、逝去 ・3月 銚路終点をMOOまで延長 ・4月 運賃改定1.83% 消費税アップ分 ・4月 労働時間1週40時間制の実施 ・7月 空港→市内ホテル便運行	・4月 野村文吾、十勝バス(株)へ入社 ・12月 年末始深夜バス運行開始(期間限定)	・4月 音更町コミュニティバス運行開始 ・12月 雨の日のみ運行する新運行形式の「あめバス」運行開始	・6月 「八千代牧場祭り臨時バス」運行開始 ・8月 「勝毎花火大会臨時バス」運行開始 ・8月 西地区特定地域割引の実験運行開始 ・12月 「買物共通バス事業」開始	・1月 野村文吾、御帶広青年会議所 ・4月 茂足線廃止 ・4月 「第一次人生5ヶ月計画」開始 ・5月 野村文吾、代表取締役社長に就任 ・5月 野村文彦氏、取締役会長に就任 ・5月 新設帯広駅バスターミナル完成に伴い移転する	・2月 「帯広畜産大学入試」臨時バス運行開始 ・4月 西以平線廃止される(大正地区乗合タクシーに代替) ・5月 野村文吾社長、十勝地区バス協会会長就任 ・5月 雨の日のみ運行する新運行形式の「あめバス」運行開始	・2月 「おたのしみ回数券」発売開始 ・4月 「帯広市内割」開始 ・7月 「片道定期券販売開始」 ・10月 「清水ハイウェイバス」運行開始 ・11月 野村文吾社長、帯広商工会議所議員に初当選 ・12月 福祉タクシー事業開始 (川西地区新生活交通システムに代替)	・2月 「八千代線」、戸萬線廃止 ・4月 一般タクシー事業開始 ・10月 「ワンコインバス」発売開始	・2月 「帯広畜産大学入試」臨時バス運行開始 ・4月 西以平線廃止される(大正地区乗合タクシーに代替) ・5月 野村文吾社長、十勝地区バス協会会長就任 ・5月 雨の日のみ運行する新運行形式の「あめバス」運行開始
社会の動き									
・7月 アトランタオリンピック開催 日本勢メダル14個 ・O-157が全国で発生	・2月 郵便番号7桁制実施 日本勢メダル10個獲得	・7月 沖縄サミット開催 ・7月 二千円札発行	・1月 地域振興券交付開始 ・8月 国旗・国歌法が成立	・9月 アメリカ同時多発テロ ・9月 東京ディズニーシー開園	・4月 公立学校の完全休二日制実施 ・5月 日韓共同サッカーW杯	・1月 アジア各地で島インフルエンザ広がる ・11月 一万円札福沢諭吉の新札発行	・3月 愛知県で愛・地球博覧会が開幕 ・4月 個人情報保護法施行		
1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年
2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
社史									
・1月 「初詣バス」運行開始 ・3月 野村文彦会長、逝去 ・4月 ふるさと銀河線廃止となり、代替バス運行する(下愛媛町線廃止) ・7月 「遊々ジャニニア定期券」十勝バス単独企画へ変更	・1月 企業理念制定 ・4月 「第二次人生5ヶ月計画」開始 ・5月 野村文吾社長、帯広觀光コンベンション協会 副会長に就任 ・10月 ポテトライナー号ハイオガーデンにてパーク&ライド開始 ・11月 「エコ定期券」開始 (平成23年11月ワイドフリー定期券へ移行)	・2月 ポテトライナー号7往復へ増回 ・4月 「日帰り路線バスパック」発売開始 (開始時5コース) ・4月 「清水高校スクールバス」部活便運行開始 ・4月 「中期ローリング経営計画」開始 ・8月 財務健全化のため、遊休地を売却する ・10月 ドライブレコーダー導入開始	・2月 ポテトライナー号7往復へ増回 ・4月 「日帰り路線バスパック」発売開始 (開始時5コース) ・4月 「ワントンバス」65~69歳のみに限定 ・4月 「ポテトライナー号観光セット券」発売開始 ・5月 「空港バス・雪・酔・寝・生ビールパック」発売開始 ・8月 「免許返納者バス運賃割引」開始 ・10月 ポテトライナー号道東道全通により10往復へ増回 ・10月 ポテトライナー号道東道「トマム一占冠」経由へ変更 ・11月 「遊々ジャニニア定期券」利用期間固定化	・3月 AIRDO新規就航により空港連絡バスが7往復へ増回 ・3月 すずらん号廃止 ・5月 「羽田空港急行」開始 ・9月 「おびひろ1day乗放きっぷ」発売開始 ・10月 ポテトライナー号道東道全通により10往復へ増回 ・10月 ポテトライナー号道東道「トマム一占冠」経由へ変更 ・11月 「通勤・通学ワイドフリー定期券」制度開始	・3月 十勝バス㈱、2011年度が40年ぶりの増収転換 ・4月 「とかち2day乗放きっぷ」発売開始 ・4月 「ワントンバス」65~69歳のみに限定 ・4月 「ポテトライナー号観光セット券」発売開始 ・5月 「空港バス・雪・酔・寝・生ビールパック」発売開始 ・7月 「ノースライナー号観光セット券」発売開始 ・12月 「羽田空港急行」開始 ・12月 「とかち帯広空港連絡バス運賃値下げ」(十勝バス本社→西18条2丁目間)	・1月 ミュージカル「KACHI BUSカチバス」上演 ・3月 経済産業省「平成25年度 おもてなし経営企業選」に選出 ・3月 「かほなづクラシック」ポイントカード開始 ・4月 債務超過解消する ・4月 産学連携による路線バス目的地検索システム「もいくく〜」運用開始 ・4月 「グランドデザイン」決定 ・4月 バス乗車券無料宅配サービス開始 ・9月 乗切バス事業者安全性評価認定制度 1つ星認定 ・12月 「黄色いバスの奇跡」出版される	・1月 ミュージカル「KACHI BUSカチバス」上演 ・3月 経済産業省「平成25年度 おもてなし経営企業選」に選出 ・3月 「かほなづクラシック」ポイントカード開始 ・4月 債務超過解消する ・4月 産学連携による路線バス目的地検索システム「もいくく〜」運用開始 ・4月 「グランドデザイン」決定 ・4月 バス乗車券無料宅配サービス開始 ・9月 乗切バス事業者安全性評価認定制度 1つ星認定 ・3月 日本クリエイション大賞2014 ・3月 個人情報保護法施行 ・3月 学園通り線 運行開始 ・4月 帯広市地域公共交通活性化協議会が平成27年地域公共交通優良団体 ・4月 國土交通大臣表彰を受賞 ・7月 合理化原資借入金完済する		
社会の動き									
・1月 ライブドアショック、新興市場株低迷 ・3月 第1回ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)が開幕	・7月 洞爺湖サミット開催 ・8月 原油の大高騰 ・10月 ノーベル賞日本人4氏受賞	・1月 日本航空会社更生法適用、過去最大の破綻 ・6月 小惑星探査機「はやぶさ」帰還	・5月 裁判員制度スタート ・8月 民主党・衆院選で圧勝し政権交代	・7月 地上アナログテレビ放送終了 ・7月 なでしこジャパン、ワールドカップ優勝	・5月 東京スカイツリー開業 ・7月 ロンドンオリンピック、最多のメダル数獲得	・4月 消費税5%から8%に ・10月 ノーベル物理学賞にLED開発者三人受賞			
2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年

